

地方創生推進交付金の効果検証について(案)

交付対象事業の名称	区分	事業内容	交付期間	実施内容			本事業における重要業績評価指標 (KPI)									自己評価		今後の方針			
							指標			1年目			2年目							3年目	
				R1年度	R2年度	R3年度				目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況	事業の評価	評価理由	今後の方針
(1)イノベーション都市ナゴヤの実現に向けた「なごやみらい企業・女性スタートアップ創出プロジェクト」	地方創生推進交付金	ものづくり技術とAI等先端ICT技術との融合による新たな価値づくりを支援する。女性スタートアップをはじめとする女性が名古屋で活躍できる機会を創出し、若い女性の東京圏への流出抑制を図る。産学官金による支援プラットフォームを構築するとともに、SNS等を活用した情報発信により、東京圏の企業や女性起業家へのリーチを図る。	R1～3年度	・研究会の開催(①女性のスタートアップ支援、②ICTによる価値づくり支援) ・個別相談の実施 ・市場開拓支援等の実施(展示会への出展)	・研究会の開催(①女性のスタートアップ支援、②ICTによる価値づくり支援) ・個別相談の実施 ・市場開拓支援等の実施(展示会への出展)	・研究会の開催(①女性のスタートアップ支援、②ICTによる価値づくり支援) ・個別相談の実施 ・市場開拓支援等の実施(展示会への出展)	①	本プロジェクトにより参加企業が新商品開発や新事業進出等に結びついた件数	20	35	目標値を達成	25	25	目標値を達成	25	28	目標値を達成	地方創生に非常に効果的であった(全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合)	全てのKPIについて目標値を上回る結果となったため。	事業の終了(当初予定通り事業を終了した))	予定どおり事業を完了した。 参加企業の協業による新事業開発や支援プラットフォームから生まれたネットワークは引き続き継続しているほか、女性スタートアップについては、法人化後に市の運営するインキュベーション施設に入居するなど、引き続き市の産業施策を活用しながら「ビジネス・エコシステム」により新たな価値の創造の支援や発信を継続することで、東京圏の企業や女性起業家へのリーチを図る。
							②	本プロジェクト参加人数	650	1250	目標値を達成	750	1018	目標値を達成	750	829	目標値を達成				
							③	新商品開発や新事業進出等に結びついた参加企業の新規雇用者数	5	37	目標値を達成	10	120	目標値を達成	10	126	目標値を達成				
							④	女性によるスタートアップ	3	1	目標値の達成は5割未満	3	3	目標値を達成	3	5	目標値を達成				
(2)働きやすい企業の創出によるナゴヤの活性化プロジェクト	地方創生推進交付金	名古屋市は就職期の若者を中心に「就職」等仕事をきっかけとした東京圏への転出が多くなっているため、企業の働き方改革関連法への対応を支援する等、働き方改革を推進する。また、企業への情報提供を行い、女性・外国人材が活躍できる職場づくりを支援する。さらに、中小企業の人材確保に関する伴走的な支援を実施し、求職者に対する企業の魅力発信との相乗効果により、若い世代の市内企業への就労を促進し、名古屋圏在住者の定着を図る。	R1～3年度	【働き方改革の推進】 ・市内企業の迅速な働き方改革関連法対応を支援するセミナーを開催 ・働き方改革関連法への対応に関する専門家派遣及びワークショップを実施 ・テレワークを始めとするITの活用による生産性の向上を図るため専門家を派遣	【働き方改革の推進】 ・市内企業の迅速な働き方改革関連法対応を支援するセミナーを開催 ・働き方改革関連法への対応に関する専門家派遣及びワークショップを実施 ・テレワークを始めとするITの活用による生産性の向上を図るため専門家を派遣	【働き方改革の推進】 ・市内企業の迅速な働き方改革関連法対応を支援するセミナーを開催 ・テレワークを始めとするITの活用による生産性の向上を図るため専門家を派遣	①	本事業を通して働き方改革に取り組んだ企業	50	69	目標値を達成	60	83	目標値を達成	30	41	目標値を達成	地方創生に相当程度効果があった(一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合)	セミナーのオンライン化などの工夫により、④を除いた全てのKPIについて目標を上回る実績を上げた。 ④についても、前年度は新型コロナウイルスの影響により中止したが、感染症対策のガイドラインを策定するなど工夫して実施することで、計画通り事業を実施できた。	事業の終了(当初予定通り事業を終了した))	予定どおり事業を完了した。 人材確保相談窓口については令和4年度以降も継続実施する。今後は本事業で実施してきた内容をより深め、個別の企業のニーズを満たせるような支援をしてまいりたい。
				【女性・外国人材の活躍】 ・企業向けの女性・外国人材雇用に関するセミナーを開催 ・留学生に地域の伝統文化や産業等に触れることができるスタディツアーの提供及び日本人学生等との交流会を実施。また留学生が名古屋の魅力をSNS等を通じて発信 ・留学生を対象に企業見学会を実施 ・短時間勤務を希望する女性等に対し、スキルアップ講習を実施	【女性・外国人材の活躍】 ・企業向けの女性・外国人材雇用に関するセミナーを開催 ・短時間勤務を希望する女性等に対し、スキルアップ講習を実施	(以下2事業は新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み中止) ・留学生に地域の伝統文化や産業等に触れることができるスタディツアーの提供及び日本人学生等との交流会を実施。また留学生が名古屋の魅力をSNS等を通じて発信 ・留学生を対象に企業見学会を実施	②	企業向けセミナー参加者数	300	581	目標値を達成	300	514	目標値を達成	300	411	目標値を達成				
				【中小企業の人材確保】 ・中小企業向けの人材確保相談窓口を設置するとともに採用に関するセミナーを開催 ・本市の就職支援ポータルサイトに上記窓口のページを加えリニューアル ・市内大学等に対し働きやすい企業の情報を周知するとともに、就職者向けセミナーを開催	【中小企業の人材確保】 ・中小企業向けの人材確保相談窓口を設置するとともに採用に関するセミナーを開催 ・市内大学等に対し働きやすい企業の情報を周知するとともに、就職者向けセミナーを開催	【中小企業の人材確保】 ・中小企業向けの人材確保相談窓口を運営するとともに採用に関するセミナーを開催 ・市内大学等に対し働きやすい企業の情報を周知するとともに、就職者向けセミナーを開催	③	中小企業人材確保相談窓口利用企業数	65	69	目標値を達成	130	135	目標値を達成	130	136	目標値を達成				
				④	外国人留学生交流事業参加者数	200	162	目標値の7割以上達成	200	0	目標値の達成は5割未満	200	204	目標値を達成							

地方創生推進交付金の効果検証について(案)

交付対象事業の名称	区分	事業内容	交付期間	実施内容			本事業における重要業績評価指標(KPI)													自己評価		今後の方針		
				R2年度	R3年度	R4年度	指標	1年目			2年目			3年目			4年目			事業の評価	評価理由	今後の方針	今後の方針の理由	
								目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況					
(3)なごや中小企業イノベーション経営支援事業	地方創生推進交付金	若い世代が東京に流出する現状を抑制するため、企業競争力の向上や若い人材確保に資することで先進的な中小企業を育成するとともに、後継者候補の首都圏流出の防止を図るため、同じような悩みを持つ後継者が集まり、課題解決に向け取り組みを進めていく環境を整備し、市内事業所での事業継承の円滑化を図る。	R2～R4年度	1 中小企業における新たな企業価値を高めるブランド構築支援事業 (1)セミナーの開催 (2)ワークショップの開催 (3)ビジネスマッチングの支援等 2 挑戦型アトツギ育成支援事業 (1)交流イベントの開催 (2)ワークショップの開催 (3)アドバイザーによる支援 (4)ポータルサイトにおける事業承継情報の提供等	1 中小企業における新たな企業価値を高めるブランド構築支援事業 (1)セミナーの開催 (2)ワークショップの開催 (3)ビジネスマッチングの支援等 2 挑戦型アトツギ育成支援事業 (1)交流イベントの開催 (2)ワークショップの開催 (3)アドバイザーによる支援 (4)ポータルサイトにおける事業承継情報の提供等		① 本事業により、参加企業が円滑な事業承継に結びついたあるいは新商品・サービスの開発等の新事業進出に結びついた件数	3	10	目標値を達成	11	11	目標値を達成	15							地方創生に非常に効果的であった(全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合)	全てのKPIについて目標値を上回る結果となったため。	事業の継続(計画どおり)に事業を継続する)	事業2年目まで予定どおり完了した。 引き続き、得られた成果を活かしながら、3年目も事業を着実に推進していく。
② 本事業に参加した延べ参加者数	395	633	目標値を達成	255	737	目標値を達成	140																	
③ 本事業により、ブランド構築がなされ新事業進出に結びついた参加企業の新規雇用者数	0	0	—	3	89	目標値を達成	5																	
④ 本事業により、円滑な事業承継ができた参加企業の新規雇用者数	0	3	目標値を達成	3	4	目標値を達成	5																	
(4)賑わいの復活によるまちづくりと未来につなげるひとづくり～SDGs未来都市なごやの実現に向けて～	地方創生推進交付金	少子高齢化の進行や単身世帯の増加、価値観の多様化、産業構造の変化等により、地域のつながりが希薄化し、まちづくりの担い手となる人材不足が課題となる中、持続可能な都市を実現するためには、まちづくりや地方創生に活力を与える担い手が将来にわたり必要となる。そのため、モデル地区においてコミュニティの場づくり及び賑わい空間の創出等に取り組むとともに、市内小学4～6年生に、SDGsの視点からまちや社会の課題を自分事としてとらえ、課題解決に向けた行動につなげるためのプログラムを、様々なステークホルダーの連携のもとで実施する。	R2～R3年度	・モデル地区において、地域・企業等、多様な主体が参画するワークショップや、地区内の道路を活用したマルシェを開催 ・ウェブサイト等のSDGs学習プログラムを制作	・モデル地区において、令和2年度のワークショップで提案されたアイデアをショーケース事業として実施・検証するとともに、継続してマルシェを開催 ・令和2年度に制作したSDGs学習プログラムを拡充・展開		① 賑わい空間の創出として地区内外からマルシェ等に継続的に参加するものとして登録した店舗・事業所数	15	16	目標値を達成	15	26	目標値を達成	20				20			地方創生に非常に効果的であった(全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合)	すべてのKPIにおいて目標を上回る実績を上げており、多様な主体の参画を促すとともに、地域の賑わい創出につながった。	事業の終了(当初予定通り事業を終了する(した))	エリアマネジメント活動拠点等を活用して引き続き賑わい空間の創出に取り組むとともに、モデル地区での成果やノウハウの他地域への水平展開を図る。 また、引き続きSDGs学習プログラムを展開する。
② まちづくりプロジェクトを通じた人材育成数	180	184	目標値を達成	180	1,592	目標値を達成	180				180													
③ NAGOYA SDGsフィールドへの参加児童数	5,000	1,100	目標値の達成は5割未満	15,000	35,000	目標値を達成	10,000				10,000													
(5)スタートアップ海外展開及び海外スタートアップ協業促進によるビジネスイノベーション加速化事業	地方創生推進交付金	「あいち・なごやスタートアップ海外連携促進コンソーシアム」を形成・運営し、海外展開の事例や海外スタートアップとの協働事例などを学び、意見交換するセミナーを開催する。県・市のスタートアップ及びイノベーション企業の海外展開を支援する。海外スタートアップと県市地域企業とのビジネス協業を支援する。	R2～R4年度	・相談窓口の設置 ・オンラインセミナーの開催 ・スタートアップ企業の海外展開支援(メンタリング、ビジネスモデル構築講座、海外展示会への参加、ビッチイベントへの参加) ・イノベーション企業の海外展開支援(ハンスオン支援、ビジネスモデル構築講座、商談・面談機会の設置) ・マッチング支援(オンライン商談会の設置)	・相談窓口の設置 ・オンラインセミナーの開催 ・スタートアップ企業の海外展開支援(メンタリング、ビジネスモデル構築講座、海外展示会への参加、ビッチイベントへの参加) ・イノベーション企業の海外展開支援(ハンスオン支援、ビジネスモデル構築講座、商談・面談機会の設置) ・マッチング支援(オンライン商談会の設置)		① ビジネスマッチング等の支援事業を通じて、県・市企業(スタートアップ、地域企業)と海外企業(スタートアップ、地域企業)との間に新たに結ばれた取引・提携件数	10	15	目標値を達成	15	25	目標値を達成	20							地方創生に非常に効果的であった(全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合)	全てのKPIについて目標を上回る実績を上げており、県市企業(スタートアップ、地域企業)の海外展開を支援することができた。	事業の継続(計画どおり)に事業を継続する)	事業2年目まで予定どおり完了した。 引き続き、新型コロナウイルス感染症の状況変化にも臨機応変に対応し、着実に企業の海外展開を支援していく。
② 支援事業を活用して行われた県・市企業(スタートアップ、地域企業)と海外企業(スタートアップ、地域企業)との商談(ビジネスマッチング)件数	50	56	目標値を達成	80	91	目標値を達成	100																	
③ 支援事業を通じて行われた県・市企業(スタートアップ、地域企業)からコンソーシアムに対する相談件数	80	91	目標値を達成	120	141	目標値を達成	160																	
④ 支援事業を通じて行われたワーキンググループ・セミナーへの参加者数	90	253	目標値を達成	180	247	目標値を達成	180																	

・・・令和3年度

地方創生推進交付金の効果検証について(案)

交付対象事業の名称	区分	事業内容	交付期間	実施内容			本事業における重要業績評価指標 (KPI)									自己評価		今後の方針		
							指標	1年目			2年目			3年目			事業の評価	評価理由	今後の方針	今後の方針の理由
				R3年度	R4年度	R5年度		目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況	目標	実績	達成状況				
(6)名古屋伝統産業支援プロジェクト	地方創生推進交付金	本市には、有松・鳴海絞をはじめとした伝統産業が存在するが、生活様式の変化等により生産額が減少し、職人も高齢化しており、産業としての活性化、技術の継承が喫緊の課題となっている。このため、伝統的な技術を活かし、市場ニーズ等を適切に捉えた商品を開発することにより新たな価値を創出し、新たな販路を開拓することで、伝統産業企業の競争力を強化するとともに、伝統産業企業の魅力を将来、職人を目指す学生等に発信することにより、後継者を確保し、将来も伝統技術が継承され、伝統産業が持続的に発展し続ける都市の実現を図る。	R3～R5年度	【マーケティング支援】 ・マーケティング手法等を踏まえたデザイン等について、支援企業の思考力を育成する勉強会を開催 ・アドバイザーによるヨーロッパ圏の市場ニーズを捉えた新商品の開発支援を実施 【マッチング支援】 ・伝統工芸に関心のある学生を対象とした企業見学・就業体験ツアーを実施			① マーケティング支援事業の参加企業が展示会及び商談会等において行った商談の件数	0	0	—	15			15			地方創生に相当程度効果があった(一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合)	全てのKPIについて目標を上回る実績を上げた。	事業の継続(計画どおりに事業を継続する)	1年目の事業を予定どおり完了した。引き続き、得られた成果を活かしながら、今後の事業を着実に推進していく。
② マーケティング支援事業の参加企業が新たに開発した商品数	15	23	目標値を達成	15			0													
③ マーケティング支援事業の参加企業が新規雇用した人数及び後継者マッチング支援事業への参加者が参加企業へ新規雇用された人数	0	0	—	1			2													
④ マーケティング支援事業及び後継者マッチング支援事業に参加した延べ参加者数	176	415	目標値を達成	156			66													

…令和3年度